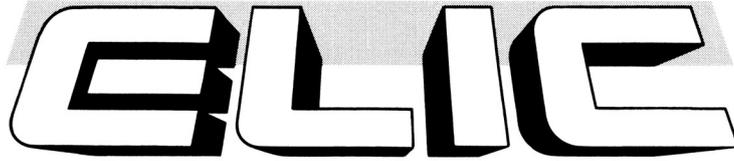


電機労働者懇談会

発行者:ELIC 編集委員会
142-0043 東京都品川区二葉 2-20-8
電話(03)6421-5323 染野ビル 2F
郵便振替 00130-3-358078 ELIC 編集委員会

Electric Labor and Industry Correspondence



2026年02月10日

No.458

1部100円

26春闘「電機をつどい」開催

25春闘で減給が3割



電機労働者懇談会（電機懇）は、電機・情報ユニオンとの共催で、1月24日（土）13時15分～16時50分にかけて、電機・情報ユニオン事務所とオンラインで「26春闘「電機をつどい」」を開催しました。参加者は、全体で40人、27職場から38人が参加しました。

司会を電機懇の相原事務局次長が行ない、電機懇の今井代表は主催者挨拶で「黒字リストラで内部留保をためて労働分配率下げるやり方を変える必要がある」と訴えました。

電機・情報ユニオンの成木委員長は連帯挨拶で「ユニオンでは春闘でのストライキ闘争も考えている」と強調しました。

減給・ジョブ型賛成減少・戦争テロの不安

第1部は、電機懇の谷口事務局長が、26春闘アンケート集計結果の報告を行いました。25春闘での賃金水準改善額1万7000円の満額回答に対して、その後の評価等によって減給になった人が3割となり、40歳代以下の若手社員も減給になっていることが明らかになりました。「ジョブ型」雇用については賛成が減少し、何と

も言えない・わからないが増えました。「困っている・不安な事」は「戦争・テロ」のという回答が急増し、世界的な情勢を反映したものとなっています。「賃上げ交渉で重視する項目」は「物価上昇見合い」という回答が最も多くなっています。

職場実態・雇用延長・シニア社員処遇

第2部は、ルネサス、富士通、NEC、日立の職場から会社の動向と職場の実態が報告されました。ルネサスの賃金制度の改悪、富士通の賃金制度、NEC通信システム（NCOS）での雇用延長実現、日立の経営・定年後再雇用者（シニア社員）の処遇等について報告されました。

最後に、電機・情報ユニオンの米田特別執行委員が閉会挨拶を行い、団結がんばろうで閉会しました。

今月号の紙面

- ① 26春闘 「電機をつどい」開催
- ② 26春闘 電機懇の提言（1）
- ③ 26春闘 電機懇の提言（2）
- ④ 経団連包囲行動
- ⑤ 東芝の会 新春総会
- ⑥ ラプラス「山口さんご逝去に接して」
谷口さん
- ⑦ 電機・情報ユニオン
青年部コーナー
- ⑧ 26春闘 統一ピラ
業界団体要請行動
集積回路